

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 秋田県
本事業の担当部局名 人口戦略部こども支援課

| | | | | | | | | |
|---|--------------------------------------|--|---|-------------|-----------|-----------|-----|--|
| 事業メニュー | 結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業 | | | | | | | |
| 区分 | 一般メニュー | | | | | | | |
| 関連事業メニュー | 3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業 | | | | | | | |
| 個別事業名 | あきた子育て情報発信事業 | 新規/継続 (一般財源での実施も含む) | | | | 継続 | | |
| 実施期間 | 令和8年4月1日 | ～ | 令和9年3月31日 | 事業開始年度 | 令和5年度 | | | |
| 総事業費(A)(円) | 5,505,100 | 寄付金その他の収入予定額(B)(円) | 0 | 差引額(A-B)(円) | 5,505,100 | | | |
| 対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額 | 5,401,000 | | | | | | | |
| 費用内訳(円) | 区分 | 諸謝金 | 賃金 | 報償費 | 旅費 | 需用費 | 役務費 | |
| | 総事業費 | 90,000 | 0 | 0 | 14,100 | 0 | 0 | |
| | 対象経費支出予定額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 対象外経費支出予定額 | 90,000 | 0 | 0 | 14,100 | 0 | 0 | |
| | 区分 | 委託料 | 使用料及び賃借料 | 負担金 | 補助金 | 計 | | |
| | 総事業費 | 5,401,000 | 0 | 0 | 0 | 5,505,100 | | |
| | 対象経費支出予定額 | 5,401,000 | 0 | 0 | 0 | 5,401,000 | | |
| | 対象外経費支出予定額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 104,100 | | |
| | ○ | ※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。 | | | | | | |
| | 自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け | <p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 秋田県は、若年層の県外流出による社会減と、婚姻件数と出生数の減少による自然減により人口減少に歯止めがかからない状況である。 県人口の自然減抑制のため、若年層に向けたライフプランを学び考える機会の充実や地域全体で結婚・子育てを応援する機運の醸成のほか、あきた結婚支援センターを本県の結婚支援の中心に位置づけ、結婚・出産につながる独身者の出会いの機会の創出に向けた取組の充実を図る。</p> <p><本個別事業の位置付け> 若年層の人口減少、未婚化・晩婚化や平均初婚年齢の上昇に伴う晩産化の進行が相まって、少子化に歯止めがかからない当県において、出産・子育てに関する不安が解消され、結婚し、子どもを持ちたいと願う全ての県民が安心して出産・子育てできる社会を実現するには、社会全体で出産・子育てを応援する機運の醸成が不可欠であることから、Instagram及び出産・子育てガイドブック等による複合的な情報発信を実施し、本県での子育てに前向きな意識を醸成するとともに、県民や企業等が子育て支援に積極的に参画できる環境を創出する。</p> | | | | | | |
| 個別事業の内容 | 番号 | 項目 | 内容 | | | | | |
| | 1 | こどもまんなか発信事業 | <p>妊婦や子育て家庭、さらに、これから親になる世代に対し、当県の子育て支援施策やこどもの権利等について、ライフステージに応じた多様な媒体・手法により情報発信を行うことで、当県での子育てに前向きな意識を醸成するとともに、県民や企業等がInstagramを通じて、県政へ積極的に参画できる環境を創出する。</p> <p>①「あきたで出産・子育てガイドブック」 ②子育て支援情報等を発信する「あきた子育て応援アンバサダー」によるInstagramを活用した情報発信 ③小学生を対象とした子育て支援情報やこどもの権利等をテーマにしたマンガによる啓発 ④中高生を対象とした講座の開催(対象外事業) なお、この業務は④以外は、委託により実施するもであるが、その中にはガイドブックや啓発マンガの制作費、アンバサダーへの報酬等を含んでいる。</p> | | | | | |
| <p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・これまでは「あきたで出産・子育てガイドブック」の作成と「あきた子育て応援アンバサダー」によるInstagramへの子育て支援情報の投稿、web広告を実施してきたところ。 ・県や市町村の事業情報等を発信することで、事業認知度の向上やInstagramのフォロワー獲得など、一定の効果を得ることができているが、出生数等の改善は見られていないほか、当県での子育てに前向きな意識が十分に醸成されているとはいえない。 ・また、企業等が「あきた子育てふれあいカード」や「こどものえき」などの県事業に参画する動きが小さい。 ・このことから、新たにマンガや講座などライフステージに応じた媒体等を活用した情報発信等を行い、次世代も含め社会全体で子育てに前向きな意識を醸成するとともに、引き続き企業等が実施する子育て支援情報を掲載したり、Instagramで企業等の取組を紹介する投稿を実施したりすることで、企業等が県の子育て支援に参画するインセンティブを高めたい。</p> | | | | | | | | |

| | | | | | |
|--|----------------------------|---|----|--------------------|---------------------|
| 少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通 | KPI項目 | | 単位 | 目標値(時点) | 現状値(時点) |
| | 婚姻件数 | | 件 | 2,360 (R11年) | 2,247 (R6年) |
| | あきた結婚支援センター会員の成婚報告数 | | 組 | 48 (R11年度) | 30 (R6年度) |
| | あきた結婚支援センターの新規入会者数 | | 人 | 600 (R11年度) | 298 (R6年度) |
| | 結婚を希望している未婚者のうち、婚活している人の割合 | | % | 12.0 (R11年度) | 8.0 (R7.10月) |
| 参考指標 ※全事業共通 | 項目 | | 単位 | 直近の実績値(時点) | |
| | 合計特殊出生率 | | | 1.04 (R6年) | |
| | 婚姻件数 | | 件 | 2,247 (R6年) | |
| | 婚姻率 | | | 2.5 (R6年) | |
| 個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 | KPI項目 | | 単位 | 目標値(時点) | 現状値(時点) |
| | 番号 | 項目 | | | |
| | | (アウトプット) | | | |
| | ① | 秋田県公式Instagramアカウント「いっしょにこそだてあきた」の月平均リーチ数 | 件 | 20,000 (R9.3.31時点) | 16,735 (R7.11.30時点) |
| | ② | | | | |
| | ③ | | | | |
| | ④ | | | | |
| | ⑤ | | | | |
| | | (アウトカム) | | | |
| | ① | 交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。) | % | --- | --- |
| | ② | 希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。) | % | --- | --- |
| | ③ | 結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。) | % | --- | --- |
| | ④ | 秋田県公式Instagramアカウント「いっしょにこそだてあきた」のフォロワー数 | 人 | 10,000 (R9.3.31時点) | 6,670 (R7.11.30時点) |
| | ⑤ | | | | |
| | ⑥ | | | | |
| ⑦ | | | | | |
| ⑧ | | | | | |